

RFL 関西実行委員会 2024 年 3 月 定例会 議事録

日 時：2024 年 3 月 3 日（日）13：00～17:30

場 所：芦屋市青少年センター 音楽室

出席者：JCS 郷州、渡邊(前出 2 名 ZOOM 参加)、佐野、城村、金山、須天、高岡

進 行：須天 ・ 記 録：須天、高岡

～テーマ「RFLJ2024 芦屋」未来にむけての Road MAP from 2023～

1. 前回以降の経緯、報告、検討課題

(1) 芦屋市関連

(2) 前回のふりかえり(議事録より)

(3) 日本対がん協会関連

①検討：個人情報管理体制 キントーン

- ・管理する担当者は事務局長 1 名のみではなく少人数で、不特定多数に情報が漏洩しないように管理できるのであれば可能とのこと。須天中心に、城村、高岡以上 3 名で行うこととした。

②報告：summit&kick off

- ・協会が 2 日間説明に使用した資料（パワポなど）を、協会の活動をより深く知っていただく為の手段として各実行委員会に共有できないかという依頼があった。（今のところないとのこと）
- ・各地の実行委員の皆さんと顔を突き合わせて対話ができ、また協会の様々な方とお話できたことは非常に良かった。
- ・RFL の知識を深め、自分の言葉で伝えることが大切であり、そうすることでこの活動の真意や想いが伝わると感じた。
- ・summit&kick off の話ではないが、ソニー生命の会合の中で、アメリカの RFL で行われていたステージで参加した思いなどを自由にスピーチができる場がとても印象深いと聞き、芦屋でもその様な場所を検討してみても良いと感じた。

③検討：トレーニングと合意書締結に向けてのスケジュール

- ・4 月 14 日(日)定例会を行い、午後 16 時前ごろから JCS 郷州さんによるトレーニング（約 2 時間弱）を行うこととした。
- ・トレーニングを経て予算案、2024 年度体制、合意書締結の流れで進める予定とした。
- ・合意書締結前に協会サーバを使用している RFL 芦屋の HP で次年度開催予定日の告知が可能なか確認を依頼した。（FB など SNS は可能であることは確認できており、HP について確認いただいたところ、記事や TOP 画像で開催告知をすることは可能であるとの返答があった）。協会 HP の開催地一覧には合意書締結後に掲載される。

2. Road MAP from 2023

(1) スタッフ(2023 体制+4 名)

- ・実行委員会 2024 体制(実行委員長他)について、実行委員長の自薦、他薦を応募し次回定例会まで決定を持ち越すこととした。

(2) 収入計画について(数値目標を実現するために)

①協賛広告費(対 2023 で+14 万円以上)⇒実施のための課題と進捗の確認

- ・2023 年の協賛先について芦屋市内を中心とした企業をリストアップし訪問計画を立てる。
- ・大口協賛先の JCR ファーマについて 3 月期末の人事異動の可能性がある前にコンタクトを取り、ナショナルスポンサーになり協会との挨拶が実現していないこともあるので、訪問計画をたて、JCS 是澤さんに事前連絡をする。
- ・黄色いレシートキャンペーン 甲子園店について、コロナ禍中止になっていた店頭での立ち合いが可能となった。対面による PR 活動やポケットティッシュの配布に関しては、過去に効果は実証済み。過度の負担にならない程度にスケジュールを組み、4 月阪神タイガース試合、8 月高校野球開催時期の繁忙時期を狙って行う予定。配布アイテムは自動車搬入駐車料金などのコストをかけないように手荷物で可能な量など調整し検討する。
- ・助成金について、阪神南県民センター(対象エリア：西宮、芦屋、尼崎)は 6 年も続いていることと、今回大阪万博枠があり例年より厳しい競争率となる。ノエビアグリーン財団は今回初で、スポーツ競技対象のキャンドル・ランで応募予定している。
- ・市内企業 10 箇所をリスト化し、4 月 5 月ごろを目途に予定をし、活動予定表に落とし込む。

②募金箱(回収効率を上げる)⇒実施のための課題と進捗の確認

- ・募金箱エリア別リストをメーリングリストで共有し、訪問可能なメンバーを募り協力してお礼や挨拶に伺う為のリスト管理を行い、訪問活動を実施する。
- ・お礼や募金箱設置依頼時に承諾を得た協力先の動画や写真を各自のスマートフォンなどで撮影し、SNSやYouTubeで紹介する。
- ・SNSについて、Instagramの再設定は完了済み。次回定例会にはスタッフが使えるようにレクチャーを行う予定とする。また、HPやFB、X(旧:Twitter)と連携を図り各自シェアするなど積極的な広報活動を行う。

③リレーウォーク参加を募るために(目標有料来場者 482名、対 2023年+220名)

- ・高島市長へのコメント依頼(収録)大会会長、ウォーク&ラン参加の依頼を年度内に挨拶予定。
- ・募金箱設置先へのお礼、協力先などの紹介ショート動画の作成をスマートフォンで撮影することで実施。
- ・県立芦屋高校ボランティア部を起用しての取材やインタビュー動画の作成するために、顧問の狩谷先生との面談予定組む。芦屋高校校長への挨拶予定。
- ・過去参加者への直筆お手紙(近況伺い、返信はがき入り)について、県立芦屋高校書道部にイベント内容が見え始めた5月6月ごろに協力依頼をする。
- ・市立芦屋病院で毎月第二土曜日に開催される健康フォーラムで、がんのテーマの時(4月)にチラシの配布依頼。病院内の掲示も可能とのこと。RFL関連のチラシ80~90部(A4サイズ・両面可能)を市民病院の事務局に事前に送り、当日配布していただく。リード芦屋の季刊誌同梱分と合わせて用意することとした。
- ・これらの作成については、各約1000円のコストとなり、公開講座にあわせたキャッチコピーで関心を引く方法を検討する。公開講座スケジュールを共有する。
- ・その他:リードあしやや市役所、各イベントでの広報活動を実施(詳細はROADMAPを参照のこと)

④キャンドル・ランを募るために(目標有料来場者 482名、対 2023年+220名)

- ・5月からの募集開始としていたエントリーについて、先行エントリー受付開始(3月~5月上旬)により、ランナーさんのスケジュールを早めに抑えられることと、参加者の確保の目安がつけやすくイベント設計も可能である。案としてHPでエントリー受付、決済(振込確認)で受付完了とし、参加費の割引やグッズ(Tシャツ)をつけるなど先行特典で参加者を募る。Tシャツを特典とする場合、原価の問題と、サイズの確認や受付での配布の手間など考えられる。また、物販でのTシャツ販売数低下にも影響する。
- ・キャンセルがあった場合の返金ルール(振込手数料など)も明確にする必要がある。キャンセルの返金無しとし、今年度のTシャツをプレゼントする方向で進めることとした。
- ・参加費は一般募集4,000円とし、先行応募では3,000円で受け付ける。チーム参加で受付後人数が増える場合は同条件で対応する。
- ・自動計測有り無しで参加を検討する方には、一般募集(5月中旬~8月下旬)4,000円を促す案内をすることを検討する。一般募集にはスポーツエントリーを活用する方向で検討する。
- ・自動計測については、例年の業者を利用すると約27万円の支出となる。ランの参加人数が120人以上であれば回収可能。自動計測を無しとした場合に参加者が減少する可能性もある。GPSアプリを利用した計測を検討しつつ、参加人数の目安を設定し超えた場合計測を行うなどなどの募集方法も検討する。現時点では自動計測未定で募集を進める。
- ・スポーツフォトコンテストへの応募(スポーツ協会主催)について、3月中旬締切りとのこと。メーリングリストでランの写真を募集し、返信で写真をアップしてもらう。

⑤Tシャツ等オリジナルグッズ収入を増やすために(目標 393,200円、対 2023年+10万)

- ・ロゴ案については作成済み
- ・グッズラインアップ案は4月ごろを予定
- ・事前販売については、YouTubeやSNSで紹介し実施する。

⑥その他

- ・芦屋市スポーツ協会のチャリティイベント開催について、スポーツ協会及び各団体(卓球、弓道、少林寺など)に協力依頼の挨拶に伺いつながりの再構築を行う。

(3) 支出計画について

①販促品製作費

- ・W4Uのロゴ、今年のロゴ（作成済み）を活用。昨年のロゴに使用したホッシー&コロナのイラストを活用することをモカさん連絡済み。返答はないが、去年継続的に使用可能と許可を得ている。

②広報費

- ・活動報告書作成(済み)/DM 発送はしない。SNS で複数回案内し、HP への導線を確認する。
- ・協賛先、募金箱設置先については報告書持参でお礼を行う。
- ・過去参加者、芦屋市周辺への訴求、広範囲への訴求については、手段を分けて安価に実施することとし、スケジュール管理を行う。

③会場施設借用料

- ・自治体共催者である芦屋市高島市長にがん教育の場や、がん検診率向上などを提案し再度協力を依頼する。

④会場設営費

- ・電気設営関連について、大型発電機、蛍光灯設置をやめ、LED 電飾、会場照明の活用を検討する。早急に見積作成依頼中。50 万円コストダウンを目標とする。
- ・ゲート関連については、最低コストとなる設置方法を継続して検討する。

③-3 ステージ費用

- ・検討 見栄えがあり、必要な広さを確保した上で、高さを下げ小さくした場合の見積を依頼中。他のイベントで使用した赤いパンチカーペット（3 万円）を使いまわしできないか確認中。ステージ腰布をやめ使用していないフラッグを芦屋高校書道部協力依頼し活用できないか検討してみる。（1 万円弱コストダウン）

④事務局運営費(雑費)

- ・検討 運搬などで自家用車利用時の燃料代請求について、10 km 1 リッターとしガソリン代（時価）で計算。ガソリン代 160 円で清算書作成する（高岡担当）

3. その他

(1) スケジュール 次回定例会 4 月 14 日(日)13 時～ 16 時ごろ JCS トレーニング開催

(2) その他

- ・RFL 大阪あさひ紹介の芦屋クリニックのぞみ芦屋浜放射線クリニックのこども向けイベント開催時に協賛依頼の為訪問を予定（城村）
- ・3 月 24 日西宮出身サバイバーさんによるピアノコンサートにチラシおけるか確認中
- ・3 月 31 日 JIB さんの代取変更と本店移転の新代表披露会に招待あり
- ・芦屋市立の幼稚園、小学校、中学校に RFL 芦屋のチラシ約 7200 部弱を配付可能 ➡ 夏休み直前のタイミングで準備する。

以上